



荒川中だより

村上市立荒川中学校 平成27年度 第5号

平成27年11月5日発行 TEL 0254-62-3251

教育目標「めあてをもって 自分で考え ねばり強くやり抜こう」

平成27年度の重点目標

「確かな学力の向上」「社会性の育成」「健康・体力の向上」「特別支援教育の充実」

校長 長谷川 浩志

「青雲祭」合唱コンクールを終えて

荒川中学校では、昨年度から合唱への意欲を高めるため、コンクール形式で行っています。

学級担任をしていたころは、学校行事の中では合唱が最も好きな行事で、力を入れて取り組んでいました。もちろん歌がうまいとか指導がうまいとかではありません。合唱は、体育祭が行動面で生徒たちが今の自分に気づく行事だとすれば、それに加え内面にも気づくことができる行事だからです。

一つの合唱曲をクラス全員でつくりあげる過程では、一人一人合唱に関わる立場の違いや練習への意識、熱意の違いがあります。歌はうまいとか下手とかを別にすれば、誰しものが声を出すことができます。それ故に、立場や気持ちの違いで、練習への取組が大きく異なります。その結果、互いがぶつかり合ったり、学級がばらばらな状態になったりもします。こんな練習中に起こる問題を乗り越えることで、お互いを信じ、お互いを思いやり、さらに自分自身をしっかり持つことができるようになります。そうしてはじめて、一つの合唱曲をつくりあげることができます。

お互いを信じることで、歌い出しの力強さやハーモニーを生み出すことができます。お互いを思いやることで美しいハーモニーが生まれます。問題を乗り越えた一人一人の気持ちが一つになることで、合唱に歌う人達の絆や熱意が込められ、他の人を感動させることができるのです。

しかし、これは大変難しいことです。だからこそ合唱をつくりあげる過程で、自分自身が問われ、自分自身を見つめ直すチャンスが訪れます。精神的に自立していないと、自分自身を信じ切れずに、周囲を気にしすぎ、大きな声が出せなかったり、一生懸命やることに抵抗を感じて、しらけた態度をとったりしてしまいます。また、一生懸命やっている人が自分より成長しているように見えて、邪魔するような言動をとったりしてしまったりもします。ここに今の自分の在りようがでます。

また、学級で起こる様々な対立や問題へ、自分がどう関わっていくかでも、今の自分が見えてきます。問題に直接関わる怖さや煩わしさ、関わった後の影響などを考え、問題から一步下がって人ごとのように無関心を装う人。誰かを批判したり、原因を他に求めたりすることで、自分をその問題の外に置こうとする人。積極的に問題と関わり、考え、悩み自分から、又は友人とともに解決に向けて一歩踏み出す人。色々です。自分はどのように関わっていくのか、そこに、自分の成長があります。

合唱コンクールで歌う生徒たちは、このような問題や自分自身の葛藤を乗り越えてステージに立ったのです。問題が解決されたのか、葛藤や今の自分を乗り越えることができたのか、それは本人でもまだ分からないことだと思います。しかし、そこで悩み自分を見つめた人は、必ず一回り成長しているはず。「いい思い出だった」だけで終わらず、合唱をつくりあげた日々を思い起こして、自分自身を振り返ってもらいたいと思っています。きっと、自分でも気づかなかった自分自身が見えると思います。

合唱コンクールには、多くの保護者の方においでいただきました。本当にありがとうございました。様々なものを乗り越えて歌いきった合唱をお聴きいただき、お子様の成長と学級の絆を、歌声とともに感じていただけていたら幸いです。

それぞれの学び

下越駅伝競走大会



とてもいい顔をしています。10月7日（水）に五十公野公園陸上競技場の駅伝コースで下越駅伝競走大会が開催されましたを走り終わった後の写真です。

結果は女子が13位、男子が6位で、男子は県大会への出場が決定しました。

みんな一生懸命走りました。みんなのために一つのたすきを、順位を1つ、順位が無理なら1秒でも早くつなげようと必死に頑張りました。今までの頑張り、当日の頑張りは必ず一人一人の中学校生活、将来に生きていくと思います。

いじめ見逃しゼロスクール集会



10月6日（火）体育館で小学校6年生を迎えて「いじめ見逃しゼロスクール集会」を実施しました。本年度のねらいは、次の通りです。

- 1 荒川地区の3校が共通した取り組みを行うことで、地域が一体となった「いじめ見逃しゼロ」の機運を盛り上げる。
- 2 中学生がリーダーシップを発揮する機会を設定することで、中学生がいじめ見逃し

ゼロへの知育の核となる意識を育てる。
テーマには、SNSがきっかけとなったいじめを取り上げ、感想や対応についての意見交換や話し合いを行いました。

3年生が率先して小学生に話しかけていた姿も頼もしく、成長を感じました。

ご家庭でも「いじめ」や「人権」「思いやり」などを話題として話してみてください。

1 学年職場訪問



松浦精機にて

将来の進路選択の始まりです。仕事のやりがいや苦勞をお聞きして、職業人としての生き方を学びます。質問を考えたり、電話でポイントをとったりと、一生懸命取り組みました。

2 学年新潟巡検



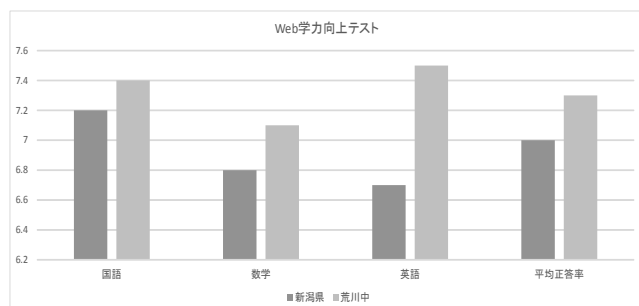
子ども福祉カレッジにて

キャリア教育の一環として、職場体験で学んだことをもとに職場や専門学校への訪問を行いました。班で新潟市内を動くことで、修学旅行の事前体験という意味も持っています。

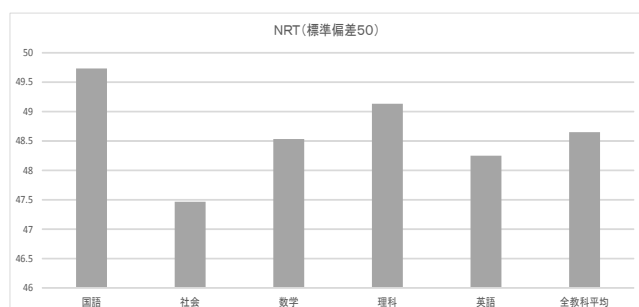
平成27年度1学期の評価と後半の取組

【学習面】

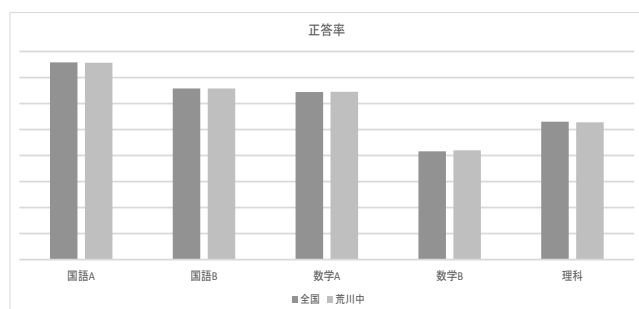
◇Web学力向上テスト（左：県、右：荒中）



◇NRT（50が平均値）



◇全国学力学習状況調査（左：全国、右：荒中）



Webテストは全教科で、県の正答率を上回っており、全国学力学習状況調査も、全国の正答率と同程度の結果となっています。有意差（何らかの原因による差異）はありませんでした。

これは、全校体制でWebテストの過去問やサポート問題を活用し、つまずきに対応するとともに、その結果を分析し授業改善に努めたことなどこれまでの授業への取組の積み重ねが少しずつ成果となって表れている結果と考えています。

今後はやる気を引き出し、全校の学習に対する雰囲気を変えていく、学習する風土づくりが必要です。より一層の授業改善と学習環境の整備を進めていきたいと考えています。

ただ、NRTを見ると全教科で平均値に達していません。出題範囲が広く、基礎基本の長期的な定着が必要な問題への学習が苦手であるといえます。全国学力学習状況調査の生徒質問紙

では、土日の家庭学習時間の短さ（2時間以上学習しているが全国比-25.4%）や予習復習をしている割合の少なさ（全国比予習-19%、復習-9.6%）が分かりました。これは、宿題だけが家庭学習となっており、主体的な家庭学習習慣が身に付いていないことを表しています。そのため、知識の長期的な定着がなされず、範囲が広がると対応できないと言った結果になっています。

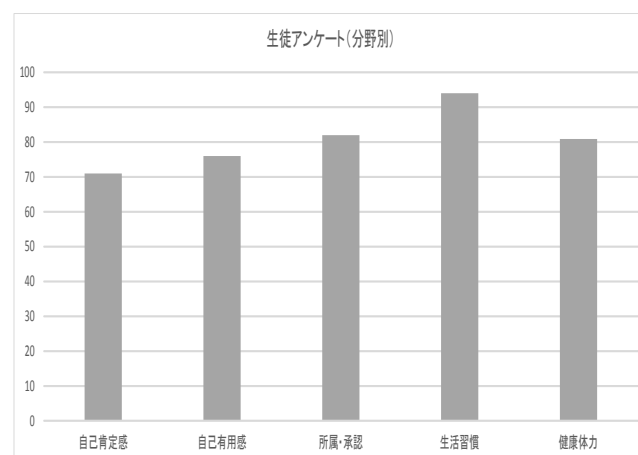
今後、「学習のすすめ」（学習方法の冊子）を使った学習方法の再確認や予習・復習を宿題とすることで、主体的な家庭学習を実感することをおして、自分自身の家庭学習習慣を作り出していてもらいたいと思っています。

ただ、家庭学習は学習の場が家庭であり、学校が直接指導することは困難です。どうしても、ご家庭の学習する雰囲気づくり（家族全体でのメディアの視聴・使用時間など）や勉強部屋の整理・整頓、将来を見通した会話（学習の意義や夢・目標づくり）、リズムある生活時間帯の調整などお願いすることとなります。

学校と家庭が一つにならなければ成果が表れない部分ですのでよろしくお願いします。

【徳育面≒生活面】

◇生徒アンケート



生徒アンケートは、日常生活や学級・学年などの所属集団への意識、健康体力面についてはほぼ満足といった回答となっています。

しかし、自己肯定感（≒自信）や自己有用感（自分が役立っているという感覚）では、肯定的な回答が80%を下回っています。

これは、下の質問紙からも見られる傾向です。

◇全国学力学習状況調査（質問紙）

***全国平均を3.5P以上上回った項目**
 「生活習慣」：朝食、就寝・起床時間
 「社会への関心」：地域行事への参加
 社会的なできごとへの関心
 「総合学習」：総合学習が社会で役に立つ
 総合学習への取組

***全国平均を3.5P以下下回った項目**
 「自己肯定感」：人前での発表、夢や目標
 「予習・復習」：家庭で行っているかどうか
 「社会性」：人の役に立つ人間になりたい

今年度は自己肯定感の向上を掲げ、社会性の育成に取り組んでいます。その核となる取組が2学期の体育祭や文化祭です。一人一人の生徒が、自分たちの力で行事を行うことをとおして、気づいていない自分に気づき自信を深める。そして、その過程の中で、人間関係を学び所属意識を深めることをねらいに行ってきました。

これから行うQ U検査や生徒アンケートにその成果が出てくれることを期待しています。

＝元張りしました＝

- 「村上市岩船郡児童生徒科学研究発表会」
 県推薦 徳富貫大
 風車のプレート枚数及びひねり角度の変化
 と回転数及びトルクとの相関関係の研究
- 「岩船郡村上市柔道大会」
 優勝 荒川・山北連合チーム
- 「郡市新人野球大会」
 準優勝 荒川・神納・山北連合チーム
- 「第38回荒川オープン卓球大会」
 団体優勝 荒川中学校
- 「体育協会創立記念ソフトテニス大会」
 中学生の部女子1位 磯部・山田ペア
 中学生の部男子1位 細野・須貝ペア
- 「第91回秋季市民ソフトテニス大会」
 3位 安達・須貝ペア
- 「バスケットカーニバル・イン・村上」
 3位 荒川中学校
- 「ジュニアオリンピック」ジャベリックスロー
 15位 佐藤 未来

— ステップアップ土曜授業について —

昨年度から、村上市教育委員会が荒川中学校を対象に行っている土曜教室です。
 今年度は英会話を中心に、学習指導や質問に答えてくれます。ぜひ利用してください。
 日頃の受験勉強など、分からないところの解消するのに役立ててください。随時募集。

11月の主な予定

日	曜	主 な 予 定
1	日	
2	月	第3回定期テスト範囲発表
3	火	文化の日
4	水	学力向上テスト（国） 3年「ようこそ先輩」5限 生徒会役員選挙告示
5	木	月曜3・4・5・6授業給食後放課
6	金	新潟県駅伝競走大会（長岡丘陵公園）
7	土	ステップアップ土曜授業①
8	日	
9	月	全校朝会 生徒会専門委員会
10	火	学力向上テスト（数） 生徒会役員選挙立候補受付締切 2年PTA「進路説明会」5・6限 冬季バス運行開始
11	水	学力向上テスト（英） 質問教室① テスト前部活動停止～16日
12	木	スクールカウンセラー来校日 質問教室②
13	金	質問教室③
14	土	ステップアップ土曜授業②
15	日	郡市PTA協議会研究大会朝日大会
16	月	第3回定期テスト① 1年：保体・社会・技家・英語 2年：保体・国語・数学・理科 3年：保体・理科・英語・国語
17	火	第3回定期テスト② 1年：数学・国語・理科 2年：技家・英語・社会 3年：社会・数学・技家 } 火4・6限 教育相談①
18	水	教務室入室可
19	木	下越学力向上訪問 2-2公開授業
20	金	3年進路説明会5・6限 3年保護者進路説明会19:00～ 教育相談②
21	土	3年実力テスト ステップアップ土曜授業③
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	2年<数学>学力診断問題1限 教育相談③
25	水	生徒会役員選挙活動開始～12/3 1年PTA進路説明会18:30～ 預かり金引落日
26	木	教育相談④
27	金	教育相談⑤ 歴史能力検定16:30～ 臨時PTA理事会18:30～
28	土	
29	日	
30	月	1年いのち・愛・人権展学習